



日本共産党区議会議員
伊藤和彦

自宅・足立区花畑6-7-23
足立区役所・電話3880-5111 (内線4650~4654)
日本共産党議員団・直通・3880-5770~1
http://www5.family.ne.jp/~k-itou/index.html

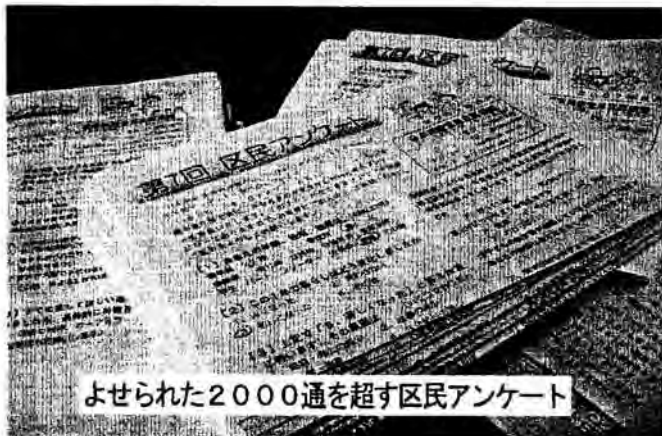
第7回区民アンケート

2046通(8/7現在) 寄せられたたくさんの区民の声 ご協力ありがとうございます

日本共産党足立区議団は、毎年区民アンケートに取り組んできました。今年は第7回目になり、6月半ばから始めましたが、今回ほど早く返ってきたことはありません。しかも要望内容や、ご意見が細かく書かれているのが特徴です。

昨年は約千通の区民のみなさんから様々な声が寄せられました。今年も住民税増税の通知が届けられた直後にこのアンケートが取り組まれたこともあり、早い時期から回答の送付が始まりました。

8月7日現在で2046通を超える区民の声が寄せられ、その後も切れることなく毎日



よせられた2000通を超える区民アンケート

さつそく土木部へ 要望書提出

区議団に区民のみなさんからのアンケートが届いて、集計にうれしい悲鳴を上げています。

区民アンケートは、現在集計中ですが、アンケートの中に「すぐに直してほし

い道路や公園などがありましたら、具体的にお書きください」という項目を設定しました。

この項目は緊急性がありますので、7月10日時点で集約したものを、7月13日、第一次分の緊急要望書として土木部に提出し、要請しました。

伊藤和彦議員地域 からの要望では

●花畑1丁目信号機がなく危ないのでカーブミラーを



土木部へ緊急要望書を提出する区議団

つけてください。(地図あり)
●南花畑5丁目からは、2つ並んでいる信号機を連続で通行できるようにしてください。(地図あり)

●西保木間と竹の塚7丁目の信号は車用と歩行者を同じ信号にしてください。(地図あり)

●花畑1丁目28番地の交差点は事故が多いので対策を講じてください。(地図あり)

●花畑中学校前の道路に区分線を引いてください。区画整理が進み、近くに学校があ

るのに大型車が多く通行して危ないので大型車を規制してください。(地図あり)
●西保木間の旧道、淵江小学校から大曲のところは歩道が狭くて自転車を通れません。歩道内に電柱があり、歩きずらいので早急に直してもらいたい。(地図あり)
●旧道の歩道は狭くて危険です。車椅子も通れないので改善をお願いします。
●東伊興2丁目に信号機をつけてください。など伊藤地域以外からも要望が届けられており、区土木部に改善要望を出しました。

都営住宅(地元割り当て) 区営シルバーピア入居者の募集

申し込み期間 8月23日から30日まで

都営シルバー(単身者向け) 2戸
(2人世帯向け) 2戸

区営シルバーピア(単身者向け) 6戸
申し込み用紙は各区民事務所、住宅課



核兵器廃絶 平和の声を 足立から

6日から区役所ロビーで 原爆被害者の会が展示会

62年目の夏

広島・長崎への原爆投下から六十二年目の夏を迎えました。語ることさえ躊躇してしまう恐怖や惨状。少しづつ口を開いて語られる話に「暑い日だった」という言葉が出てくると、今年の暑さが重なり、六十二年前に思いがめぐらされます。

2万6000発の核兵器

しかし、いまだ世界には2万6000発の核兵器が存在し、そのうちの1万1471発は実配備、つまりいつでも使える状態で準備されています。

しかも被爆国日本の閣僚が広島・長崎への原爆投下は「しかたがなかった」と容認する発言をし、総理大臣は現在の憲法を変えて日本がアメリカと肩を並べて戦争ができるようにする方向を第1の公約に掲げています。

今回の参院選での与党自民・公明の敗北はこうした核兵器と戦争を容認する姿勢への審判としても重く受けとめるべきです。

区議会での論戦と 区の対応

足立区では、日本共産党が核兵器廃絶を明記した非核平和宣言を

行なうべきだと繰り返し提起する中で「平和と安全の都市宣言」が行なわれました。

区議会自民、公明、民主各党の主張で「核兵器廃絶」という文言が入らないものとなりましたが、当時の助役(副区長)は議会で核兵器の脅威も含まれる旨の答弁をしました。

区役所ロビー(アトリウム)での展示も

また区は、足立区原爆被害者の会による原爆パネルの展示を区役所正面ロビーで行なうことを認めるようになりました。

今年の展示は8月6日から9日まで、原爆パネルのほか、被爆した瓦、足立区の戦災写真などの展示、足立区原爆被害者の体験証言などが行なわれます。

区は学童疎開の写真および戦争当時使用された大砲の砲台を同じ会場に展示するとともに、足友会の展示を手伝うとしています。

エルソフィアで 10日か

10日からはエルソフィアで、足立平和のための戦争展実行委員会が展示を行い、核兵器廃絶や反戦平和のメッセージを発信する予

原爆・平和・戦争を考える展示会

2007.8.6～8.9 足立区役所アトリウムにて

広島 長崎への原爆投下から62年。あんな思いももう一度ともしたくない、という思いを抱きつづけてきた被害者5年近い。あの惨状を人々の記憶から消すまいとしています。しかし、いまでも世界各地で多くの人たちが戦争や原子爆弾の脅威を憂わねばなりません。また、新たな核兵器が開発されています。私たちは、歴史に向き合い、悲憤なあやまちを絶対にくり返さないため、憲法に示される自衛の義務を守り、世界中の平和を求めるときこそ手をつなぐべきです。東京大学国際関係研究所が取り組みます。今年も多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

《被爆証言の映像化に取り組んでいます！》
足立区原爆被害者の会は、東京府への「道」(1)という被害者の証言をその記録・資料として取り集めています。これまでに11人の証言を取り付け、今回の展示会会場でのビデオも映します。また、東京大学国際関係研究所が取り組みます。今年も多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 8月6日(日)～9日(水)
午前9時～午後6時(祝日は午前11時から、最終日は午後4時まで)

会場 足立区役所1階アトリウム 足立区中環本町1-17-1

定です(12日まで)。
世界大会に橋本ミチ子区議

日本共産

党区議団は、

8月9日の
原水爆禁止
世界大会長
崎大会に橋
本ミチ子区
議を代表と
して派遣し、
平和の決意
を新たにし
ているとこ
ろです。

●展示

パネル「赤坂と人間庫」
子どもたちの平和ホスター
被害者が語った原爆の証・知教
被爆した瓦(かわら)

●ビデオ上映

足立区原爆被害者の体験証言(11人)
メンフォート運動フィルム
「じんげんをかぞせ」(字幕)
アニメ「はだしのゲン」(2)
西条伊百合さん 原爆証言の朗読 ほか多数

★異議にビデオ上映のプログラムがあります

主催 足立区原爆被害者の会(足友会)
後援 足立区・足立区教育委員会

連絡先 電話 03(3885)9120(平日)

